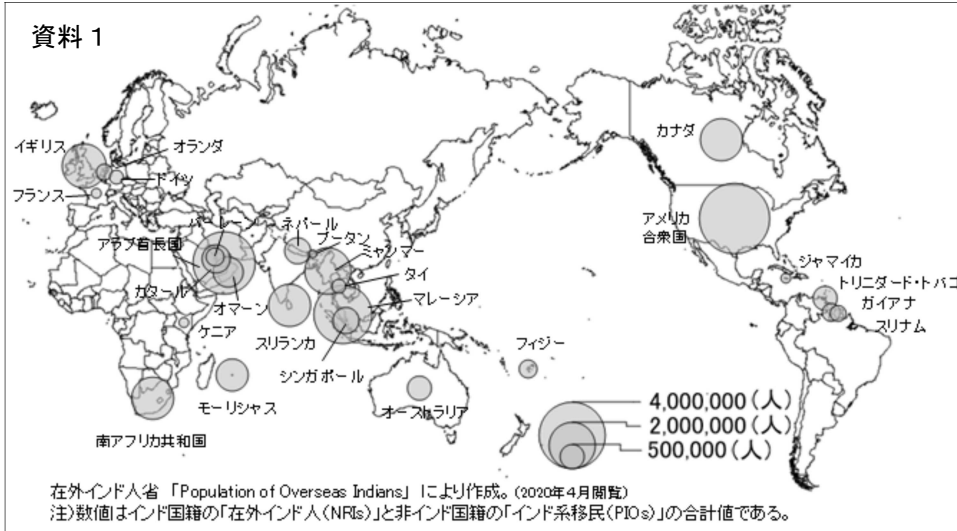


高校地理歴史 専門問題例

例1 南アジアについて、(1)～(4)の問いに答えなさい。

(1) 資料1は世界の主な国々におけるインド系住民の分布を示している。この分布は、人々の移動に着目すると、大きく次の①～④に類型される。空欄(ア)～(ウ)にあてはまる語句は何か、答えなさい。

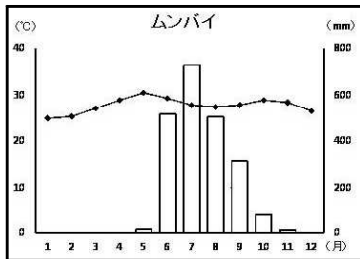


- ① (ア)の旧植民地への農場労働者としての移動
- ② ヨーロッパなどの先進国への非熟練労働者としての移動
- ③ 中東の(イ)国への出稼ぎ型の非熟練労働者としての移動
- ④ アメリカ合衆国などへの(ウ)技術者としての移動

(2) インドの気候に関して、図1中の西岸のムンバイ、東岸のチェンナイは同じサバナ気候区に属するが、資料2・3のように多雨の時期が異なる。この違いが生じる理由について、違いを明記した上で、次の語句を用いて説明しなさい。

【語句】地形性降雨 モンスーン

資料2



資料3

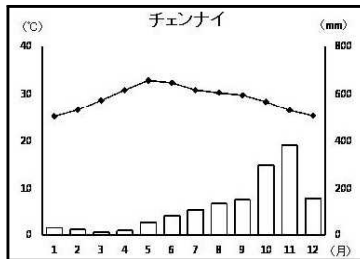


図1



気象庁資料により作成。数値は平年値である。

(3) インドの産業に関して述べた文として、誤っているものはどれか、ア～エから1つ選びなさい。

- ア 植民地時代から製鉄業や綿工業を中心に、インド人の資本によって工業化に取り組んできた。
- イ 1991年以降の経済の自由化により、インドの低廉で豊富な労働力と市場をターゲットに諸外国からの直接投資が増加した。
- ウ 工業化の進展に伴い、2012年の第一次産業人口は就業人口のうち約20%にまで減少した。
- エ 2018年の主な輸出品は石油製品や宝石・宝飾品であり、最大の輸出相手国はアメリカ合衆国である。

(4) 1893年に神戸からインドのムンバイ(ボンベイ)に向けて日本初の遠洋定期航路が開かれた。

- (a) この航路を開いた会社の名称は何か、答えなさい。
- (b) 明治期に発展した具体的な産業と関連付けながら、この航路が開かれた目的を説明しなさい。

(令和3年度)

**例 2** 高等学校学習指導要領「地理歴史」について、(1)～(5)の問いに答えなさい。

- (1) 次の文は、「地理総合」の「1 目標」の(1)である。( ① )～( ③ )にあてはまる語句を書きなさい。

地理に関わる諸事象に関して、世界の生活文化の( ① )や、( ② )、地域や地球的課題への取組などを理解するとともに、地図や地理情報システムなどを用いて、調査や諸資料から地理に関する様々な情報を適切かつ効果的に( ③ )技能を身に付けるようにする。

- (2) 次は、「地理探究」の「2 内容」を構成する大項目A～Cを列挙したものである。( ① )～( ③ )にあてはまる語句を答えなさい。

- A 現代世界の( ① )的考察
- B 現代世界の( ② )的考察
- C 現代世界におけるこれからの日本の( ③ )

- (3) 次の文は、「歴史総合」の「3 内容の取扱い」の(1)において、内容の全体にわたって配慮する事項の「ア」である。( ① )～( ③ )にあてはまる語句を書きなさい。

この科目では、中学校までの学習との( ① )に留意して諸事象を取り上げることにより、生徒が興味・関心をもって近現代の歴史を学習できるよう指導を工夫すること。その際、近現代の歴史の変化を( ② )して理解し、考察、表現できるようにすることに指導の重点を置き、( ③ )のみの理解にとどまることのないよう留意すること。

- (4) 次の文は、「日本史探究」の「1 目標」の(3)である。( ① )～( ③ )にあてはまる語句を書きなさい。

我が国の歴史の展開に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に探究しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される( ① )としての自覚、我が国の歴史に対する( ② )、他国や( ③ )を尊重することの大切さについての自覚などを深める。

- (5) 次は、「世界史探究」の「2 内容」を構成する大項目A～Eを列挙したものである。( ① )～( ③ )にあてはまる語句を答えなさい。

- A 世界史へのまなざし
- B 諸地域の( ① )の形成
- C 諸地域の交流・再編
- D 諸地域の( ② )
- E ( ③ )の課題

(令和3年度)

**例 3** 次の文章を読んで、(1)～(5)の問いに答えなさい。

a 4世紀から6世紀にかけて、朝鮮半島では高句麗が南に勢力を拡大していった。この動きに対応して、b 百済やc 新羅は国家体制を整えるとともに、ヤマト政権と密接な関係にあった朝鮮半島南部の加耶諸国に勢力を伸ばした。この結果、ヤマト政権の朝鮮半島における影響力は低下していった。さらに、589年にd 南北朝を統一したe 隋が、大陸に強大な国家を形成した。このような動きの中、倭国(日本)においても推古天皇のもと、厩戸王(聖徳太子)が蘇我馬子らと協力して、国家体制を整えていった。

- (1) 下線部 **a** について、(a)～(c)に答えなさい。

- (a) この時期に日本列島各地に築造された古墳のうち、徳島県域で最大の前方後円墳は何か、答えなさい。
- (b) 北インドではグプタ朝が興亡した。この王朝について述べた文として誤っているものはどれか、ア～エから1つ選びなさい。  
ア チャンドラグプタ2世の時に最盛期を迎えた。

- イ 宮廷詩人カーリダーサにより，戯曲『シャクンタラー』がつくられた。  
 ウ パータリプトラを都とした。  
 エ ガンダーラを中心とする仏教美術が生まれた。
- (c) 地中海世界西方ではゲルマン諸国家が興亡した。このうち，5世紀に北アフリカに建国され，6世紀に東ローマ皇帝ユスティニアヌスによって滅ぼされた国は何か，ア～エから1つ選びなさい。
- ア ヴァンダル王国                      イ 西ゴート王国  
 ウ ランゴバルド王国                  エ ブルグンド王国
- (2) 下線部 **b** について，この国から倭国（日本）に暦法を伝えたと言われる渡来人は誰か，ア～エから1つ選びなさい。
- ア 弓月君              イ 曇徴              ウ 観勒              エ 王仁
- (3) 下線部 **c** について，この国の民族的な身分制度を何というか，答えなさい。
- (4) 下線部 **d** について，西魏から始まり，後に隋で取り入れられた兵制は何か，答えなさい。
- (5) 下線部 **e** は，統一後30年足らずで滅んだ。農民が疲弊し各地で反乱が起こるきっかけとなった理由の1つに，大土木事業があるが，どのような事業か，答えなさい。  
 （令和2年度）

**例 4** 19世紀以降の出来事について，(1)～(8)の問いに答えなさい。

- (1) 明治時代に来日した外国人教師と主な業績の組合せとして誤っているものはどれか，ア～エから1つ選びなさい。
- ア モース － 動物学・考古学              イ コンドル － 建築  
 ウ ミルン － 地震学                      エ クラーク － 彫刻
- (2) 1884～85年のベルリン会議によってコンゴ自由国がある国の国王の所有地として認められて以後，アフリカの分割が進んだ。ある国とはどこか，ア～エから1つ選びなさい。
- ア ポルトガル              イ スペイン              ウ ベルギー              エ イタリア
- (3) 日清戦争にいたる次のア～エの出来事を，年代の古い順に並べかえなさい。
- ア 日朝修好条規                      イ 甲午農民戦争（東学の乱）  
 ウ 甲申事変（甲申政変）              エ 壬午軍乱（壬午事変）
- (4) 1898年の米西戦争に勝利したアメリカ合衆国が，スペインから獲得した地域として誤っているものはどれか，ア～エから1つ選びなさい。
- ア グアム              イ フィリピン              ウ ハワイ              エ プエルトリコ
- (5) 第一次世界大戦とその影響について，(a)～(d)に答えなさい。
- (a) ドイツ軍の根拠地があったことから日本軍が攻撃した中国の都市はどこか，ア～エから1つ選びなさい。
- ア 大連              イ 威海衛              ウ 重慶              エ 青島
- (b) 日本軍との戦闘で捕虜となったドイツ人兵士を収容した施設の1つである板東俘虜収容所において，国際法に則り，人道主義的な管理を行った所長は誰か，ア～エから1つ選びなさい。
- ア 井上高格              イ 松江豊寿              ウ 芳川顕正              エ 関寛斎
- (c) 大戦中，イギリスがアラブ人にオスマン帝国からの独立を約束したある協定は，西アジアにおいて現在まで続く深刻な対立の要因の1つとなった。ある協定とは何か，答えなさい。
- (d) 敗戦国であるドイツが大戦後設立された国際連盟に加盟するきっかけとなった，ドイツと西欧諸国との間の国境維持などが決められた1925年の条約を何というか，ア～エから1つ選びなさい。
- ア カルロヴィッツ条約                      イ ローザンヌ条約  
 ウ ロカルノ条約                          エ サン＝ステファノ条約
- (6) 日中戦争開始当初，「国民政府を相手とせず」との声明を發し，自ら和平の道を閉ざした当時の日本の首相は誰か，答えなさい。
- (7) 日本のポツダム宣言受諾から1960年までの間に起こった次のア～エの出来事を，年代の古い順に並べかえなさい。
- ア サンフランシスコ平和条約調印              イ 五大改革指令

- (8) 1978年、福田赳夫内閣の時に日本と中華人民共和国との間に締結された条約は何か、答えなさい。

(令和2年度)

例5 次の文章を読んで、(1)～(5)の問いに答えなさい。

奈良国立博物館では、毎年秋に「正倉院展」が開かれている。平成28年の「正倉院展」では漆胡瓶が18年ぶりに出陳されるなど、市民の関心の高い展覧会の1つである。そのa正倉院宝庫にはb 8世紀に在位した聖武天皇の遺品を中心とした宝物が納められているが、これらはc中国やd朝鮮からもたらされたものも多く、なかにはデザインや技法がシルクロードを経てe西アジアに源流をもつものもある。白瑠璃碗はfカスピ海周辺で生産されたもの、螺鈿紫檀五弦琵琶はgインドに源流をもつものといわれている。

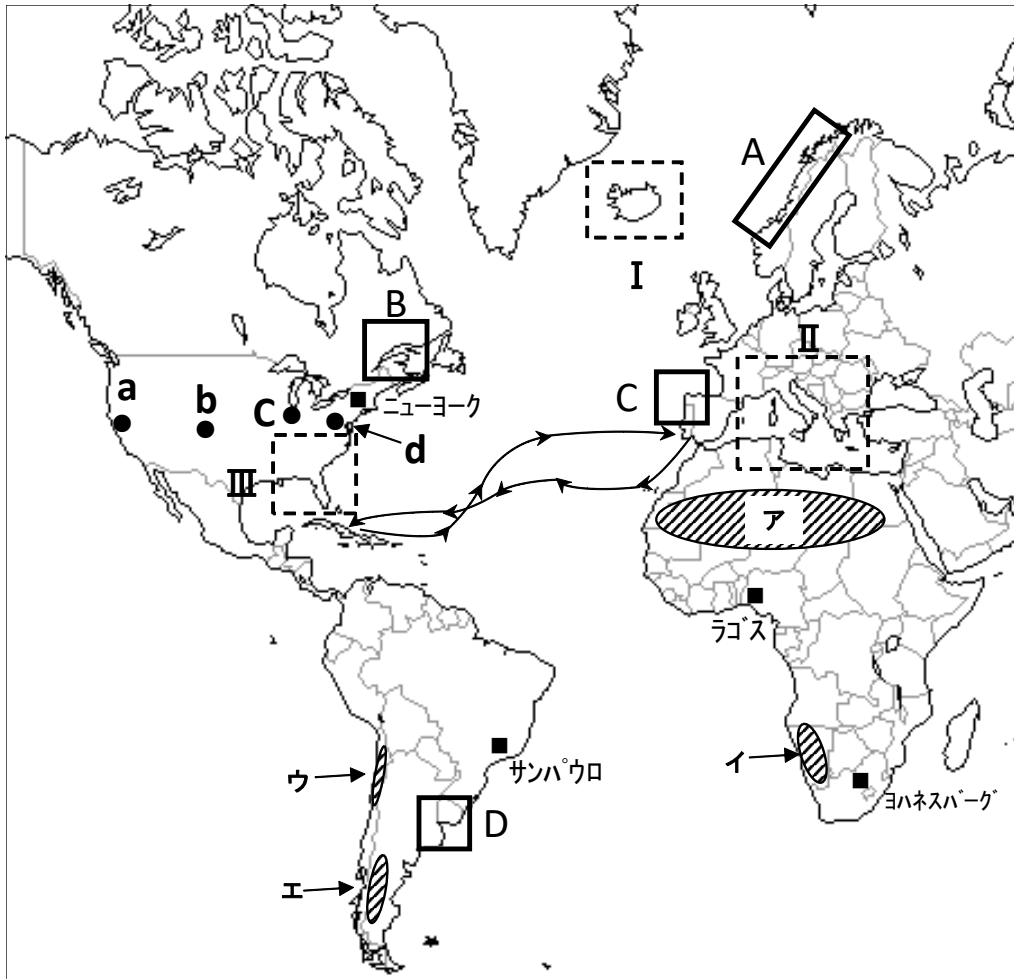
聖武天皇の時代には、平城京にh東大寺が、地方には国分寺・国分尼寺の建立が進められるなど、i仏教によって国家の安定が図られた。また、唐招提寺を開いたj唐の鑑真が伝えた戒律は、仏教の教理を深めることになり、南都六宗を生み出した。その後、k平安時代初頭には天台宗・真言宗が生まれ、院政期には浄土教が隆盛となり、l中世にはいわゆる鎌倉新仏教が誕生した。しかし、江戸時代にはm黄檗宗の伝来はあったものの、n新たな宗派の誕生は見られなかった。さらに、o明治初期には廃仏毀釈の風潮が強まった。

- (1) 下線部 **a** について、正倉院宝庫と同時期の建築物に法隆寺夢殿がある。同じ法隆寺境内にある金堂や五重塔が創建時のものか再建されたものかという法隆寺再建論争において、再建論の中心となった徳島県出身の歴史家は誰か、答えなさい。
- (2) 下線部 **b** の出来事について、(a)・(b)に答えなさい。
- (a) ウマイヤ朝は北アフリカを征服し、イベリア半島にも進出して711年にゲルマン人の王国を滅ぼした。当時イベリア半島にあった王国名を答えなさい。
- (b) フランク王国の宮宰カール＝マルテルが、732年にウマイヤ朝を撃退した戦いを何というか、答えなさい。
- (3) 下線部 **c** について、中国の諸制度の説明として正しいものはどれか、ア～エから1つ選びなさい。
- ア 秦代には、郡県制と封建制を併用する郡国制が採用された。
- イ 漢代には、官吏登用法として九品中正法が始まった。
- ウ 隋代には、府兵制にかえて募兵制が採用された。
- エ 宋代には、科挙の最終試験として殿試が始まった。
- (4) 下線部 **d** について、朝鮮戦争中、在日アメリカ軍出動後の軍事的空白を埋めるためにGHQの要請で設立され、自衛隊の前身ともなった組織は何か、答えなさい。
- (5) 下線部 **e** について、(a)・(b)に答えなさい。
- (a) 3世紀にパルティアを倒して建国したササン朝ペルシアについて述べた次の文のうち、誤っているものはどれか、ア～エから1つ選びなさい。
- ア 3世紀に、シャープール1世がローマの軍人皇帝ウァレリアヌスを捕虜とした。
- イ 5世紀に、遊牧民ヒクソスの侵入をうけた。
- ウ 6世紀に、ホスロー1世がビザンツ帝国のユスティニアヌス帝と抗争した。
- エ ゴロアスター教を国教とした。
- (b) 西アジアを起源とする地中海農耕文化を代表する農作物のイラストとして正しいものはどれか、ア～エから1つ選びなさい。



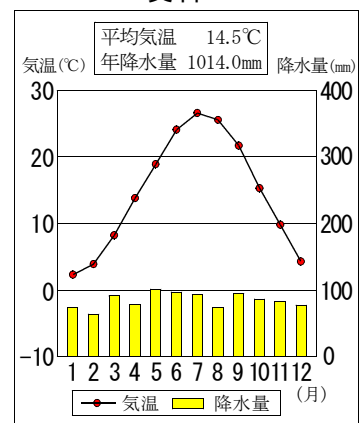
(令和元年度)

例6 大西洋を中心とした次のメルカトル図法の地図を見て、(1)～(6)に答えなさい。



- (1) メルカトル図法による地図の特徴を、次の語句をすべて用いて説明しなさい。  
グリーンランド 南アメリカ大陸 経緯線 直交
- (2) 地図中の a～d はほぼ同緯度に位置する 4 都市を示している。資料 1 の雨温図に該当する都市はどれか、a～d から 1 つ選びなさい。
- (3) 地図中の ア～エ はいずれも乾燥地域である。乾燥する理由が共通している地域はどれか、ア～エ から 2 つ選びなさい。また、その 2 地域が乾燥する理由を説明しなさい。
- (4) 地図中の A～D は、特徴のある海岸地形がみられる地域である。これらの海岸地形は、ある共通の作用によって形成されている。その作用とは何か、答えなさい。
- (5) 地図中の ■ (ニューヨーク・サンパウロ・ラゴス・ヨハネスバーグ) は、それぞれの国において最大の都市であり、経済の中心であるが、いずれも首都ではない。次の文は、これらの都市のうちどの都市を説明したものか、1 つ選びなさい。

資料 1



この都市は政治・経済の中心であったが、宗教の違いや石油等の利権も絡んだ国内紛争を契機として、国内の民族融和を目的に、1991年に首都の機能が内陸の別の都市に移された。

- (6) 地図中の矢印 (→) は大西洋を渡り、西インド諸島に到達したコロンブスのおおよその航路を示している。往路に利用された風の名称を風向とともに、答えなさい。

(令和元年度)

高校地理歴史 正答例

| 問題番号 |     | 正答例  |
|------|-----|--|
| 例 1  | (1) | ア イギリス   |
|      |     | イ 産油   |
|      |     | ウ IT   |
|      | (2) | ムンバイは南西モンスーンが西ガーツ山脈に吹きつけ、典型的な地形性降雨となる6～8月頃に多雨となる。一方、チェンナイはベンガル湾を吹いてくる北東モンスーンの影響を受ける10～12月頃が多雨となっている。 |
|      | (3) | ウ  |
|      | (4) | (a)  |
| (b)  |     | 産業革命による紡績業・綿織物業が発展し、原料となる綿花を輸入するため。  |

| 問題番号 |     | 正 答 例 |        |
|------|-----|-------|--------|
| 例 2  | (1) | ①     | 多様性    |
|      |     | ②     | 防災     |
|      |     | ③     | 調べまとめる |
|      | (2) | ①     | 系統地理   |
|      |     | ②     | 地誌     |
|      |     | ③     | 国土像    |
|      | (3) | ①     | 連続性    |
|      |     | ②     | 大観     |
|      |     | ③     | 個別の事象  |
|      | (4) | ①     | 日本国民   |
|      |     | ②     | 愛情     |
|      |     | ③     | 他国の文化  |
|      | (5) | ①     | 歴史的特質  |
|      |     | ②     | 結合・変容  |
|      |     | ③     | 地球世界   |

| 問題番号 |     | 正 答 例               |
|------|-----|---------------------|
| 例 3  | (1) | (a) 渋野丸山 (古墳)       |
|      |     | (b) エ               |
|      |     | (c) ア               |
|      | (2) | ウ                   |
|      | (3) | 骨品 (制)              |
|      | (4) | 府兵 (制)              |
|      | (5) | 大運河建設               |
|      | 例 4 | (1)                 |
| (2)  |     | ウ                   |
| (3)  |     | ア → エ → ウ → イ       |
| (4)  |     | ウ                   |
| (5)  |     | (a) エ               |
|      |     | (b) イ               |
|      |     | (c) フセイン・マクマホン (協定) |
|      |     | (d) ウ               |
| (6)  |     | 近衛文麿                |
| (7)  |     | イ → ウ → ア → エ       |
| (8)  |     | 日中平和友好 (条約)         |



| 問題番号 |     | 正 答 例  |                                      |
|------|-----|--|--------------------------------------|
| 例 5  | (1) | 喜田貞吉   |                                      |
|      | (2) | (a)  | 西ゴート 王国                              |
|      |     | (b)  | トゥール・ポワティエ間の戦い                       |
|      | (3) | エ  |                                      |
|      | (4) | 警察予備隊  |                                      |
|      | (5) | (a)  | イ                                    |
|      |     | (b)  | ウ                                    |
| 例 6  | (1) | 角度を正しく表現するために経緯線が直交するように編集している。そのため、実際には南アメリカ大陸より面積の小さい、グリーンランドが誇張されて表現されているように、高緯度ほど面積が拡大されてしまう欠点がある。 |                                      |
|      | (2) | d  |                                      |
|      | (3) | <地域>   | イ, ウ                                 |
|      |     | <理由>   | 沖合に寒流が流れており、海水温が低く上昇気流が発生しにくい<br>ため。 |
|      | (4) | 沈水作用   |                                      |
|      | (5) | ラゴス  |                                      |
|      | (6) | 北東貿易風  |                                      |